

印刷データについて

- 印刷データは弊社指定のテンプレートでご入稿下さい。
- 入稿データは校了データとカンパデータ(レイアウト見本)をつけてお送り下さい。
- 入稿データはイラストレーターでCC以下での入稿をお願いいたします。
- ご入稿データは最終確認の上、完全校了データをお願いいたします。
- 入稿データをお送り頂いた時点で印刷工程に移りますのでアウトライン未処理、塗り足し不足、文字切れ、配置画像不備、カラーモード、データファイル破損などは再度入稿いただきますが納期の遅れ、追加料金がかかる場合もございます。
- 入稿データのフォントはアウトライン処理を行って下さい。
- ジャケットなどデザイン上で各ページの面付けをした状態でご入稿下さい。
- フォトショップやjpgでの入稿ご希望の場合はデータ確認の上、変換料金が別途かかります。またデータによっては出来かねる場合もございます。
- aiデータ以外からの変換によって色味が変わる場合がありますのでご不安な場合は本紙校正をお勧め致します。
- 弊社、工場でデータを触ることはありませんので、細かな修正などがある場合でもお客様にて修正をお願いいたします。
- 断裁線や折り線より1.5mm程度内側に文字をレイアウトください。ギリギリですと断裁される可能性があります。
- 入稿出来るかの基本チェックは致しますが、デザイン上の内容やレイアウトなどに関してはご入稿頂いた校了データ通りで進行させていただきます。
- 校了データは印刷に必要なオブジェクトのみをお送り頂き、不要なオブジェクト、リンクファイルがあるとエラーの原因となる場合がございます。
- イラストレーターのカラーはCMYK、白黒はグレースケールで設定下さい。
- 黒を基調とするデザインではK100%ではなくリッチブラック(4色合計300%以下)で設定下さい。
- フルカラーの印刷解像度は原寸で350dpi〜400dpiとなっております。
- 各種テンプレートは断裁線と塗り足しラインがありますので必ず天地左右、外側の外トンボまでデザインを塗って下さい。
- カンパはエラーが確認された場合に照合する為ですので校了データと出力見本で照合による確認や文字確認などはいりません。
- 校了データはファイルにまとめて圧縮(Zip形式)して転送サービスなどのURLをメールにてお送り下さい。
- 入稿データからの印刷でモニター(見ている画像)と必ず同じ色が出るわけではありませんので、ご不安な場合は本紙校正をお勧めいたします。(バック料金適用外)

入稿ファイル送り先メールアドレス

info@okpress.jp

本紙校正、簡易校正について

- 本紙校正とは実際の紙に同じ方法で印刷した出力見本となります。
- 色味、文字校正を正確に確認したい場合は本紙校正をご利用下さい。
- 簡易校正とはインクジェット印刷で実際とは別の紙と別の方法で印刷した出力見本となり、色味が多少異なります。
- 簡易校正は全体の雰囲気や文字校正を確認したい場合にご利用下さい。
- 本紙校正、簡易校正もオプション料金にて承ります。
- 校正はプレス納期とは別に7日〜10日位の期間を頂きます。
- 校正紙は一枚紙となりますので本番のブックレットなどの仕様にはなっていません。
- 校正出力1回のオプション料金となりますので修正後の出力は同じ料金がかかります。

盤面(レーベル)印刷について

- オフセット印刷はCMYKのフルカラーで下地白有りか下地白無しを必ず選んで下さい。(指定が無い場合下地白有りで行致します)
- 下地白有りの場合は白色のベタ塗りの上に印刷されます。
- 下地白無しの場合は銀盤の上に印刷されます。
- シルク印刷はDICインクリストよりお選び下さい。(特色などは別途料金がかかります)
- インクリスト内の無い色の指定は近似色での進行となりますのでご了承下さい。
- 3色目以降は別途料金がかかります。(1色につき1枚 ¥10 かかります)
- 各版ごとにレイヤーに分けて下さい。
- 外径は116mmまでで内径は23mmと46mmの2タイプどちらかをお使い下さい。
- 海外プレスの場合ディスク裏面の内径部分に原産国の刻印がされます。
- 海外プレスの場合レーベルデザイン内への「Made in Japan」等、または日本企業名などの日本製を思わせる表記はご記載頂けませんのでご注意下さい。
- どうしても入れる場合は必ず盤面デザイン上にMada in Taiwan か Pressed in Taiwanの原産地表記を入れて下さい。また原産地表示やコンテンツに問題があり輸出入出来ない場合、当社は責任を負えませんのでご了承下さい。
- デザイン上でヌキがある場合には必ずご指示下さい。(抜きの色もお教えください)
- フォントは4pt以上が推奨となります。また細い線や小さな文字は「つぶれ」が出てしまう可能性があります。意図と違う仕上がりの場合でも製造不備や不良品とはなりませんのでご了承ください。
- フルカラーでの単色ベタ塗りは、色むら(濃淡)が出る場合がありますのでシルクをお勧めします。